



平成 28 年度活動がスタート 『平成 28 年度 定期総会』『夏季セミナー』『夏季交流懇談会』

7月2日（土）、松井まちづくりセンターホールにおいて、3年目を迎えた松井まちづくり協議会の定期総会、夏季セミナー及び夏季交流懇談会が開催されました。

午後1時からの総会開催時、続くセミナーや懇談会への参加者は、過去最高の170名を越す人たちが集まりました。

この定期総会・夏季セミナー・夏季交流懇談会は、協議会発足当初から組合せて開催されて、みんなで地域づくり、絆づくりの協議会活動の原点となっています。

平成 28 年度 定期総会



定期総会の模様

総会では、安田敏男会長から、「文化歴史や自然環境遺産認定事業、M級グルメ（長生うどん）、松井村古地囃復元やセンター入口門扉塗装工事、花壇ボランティア・職員のやる気賞賛」などについて挨拶がありました。

議事では、活発な質疑や情報の共有も得られ、提案された議題すべてが原案通り決定されました。

総会の最後には、熊野神社三上嘉徳宮司をはじめ、文化歴史や自然環境遺産認定協力者の皆さん、勇退される越阪部芳加協議会監事への感謝状贈呈が行われ、大きな拍手が湧き起こりました。



感謝状の贈呈を受ける三上さん



勇退する越阪部さん

夏季セミナー

藤本正人市長が所沢市のこれからの展望について熱く語られた後、東所沢和田地区で計画されている「KADOKAWA クールジャパンフォレスト構想」を市川勝也市経営企画課総合戦略推進室長から、「地下鉄大江戸線延伸」を野村義男市企画総務課交通政策室長からそれぞれパワーポイントを使用した説明があり、松井地区内で展開中であることから、出席者は食い入るように聞いていました。



KADOKAWA クールジャパンフォレスト構想
ところざわサクラタウン（仮称）完成予想図

夏季交流懇談会



交流懇談会では、出席者全員の集合写真を撮影の後、来賓の皆さんからそれぞれ挨拶を頂き、森田道昭協議会顧問の乾杯の発声のあと、楽しく実のある宴へと移りました。

出席された皆さんは、おいしい料理とお酒を頂きながら情報交換や懇談により、地域づくりや絆づくりの場としてのひと時を楽しく過ごしていました。

松井地区 文化歴史遺産・自然環境遺産認定標識設置

3月30日及び4月27日の両日、松井まちづくり協議会松井地区文化歴史遺産・自然環境遺産認定委員会（森田道昭委員長）は、認定標識の設置作業を行いました。

広く地域住民の皆さんから応募された候補の中から、遺産認定委員会で現地調査を含め慎重に検討した結果、文化歴史遺産5件、自然環境遺産5件を平成27年度における認定標識設置として決定しました。

去る3月4日の遺産認定委員会では10件12箇所の標識のデザイン検討も行われ、協議会イメージカラーのワインレッドの下地にゴシック調の白

抜き文字とすることとし、また、柔らかさ、親しみやすさ、表現力などを考慮して最終案を決定し、業者発注を行っていました。

標識設置作業両日とも、森田認定委員長及び、安田敏男協議会長など認定委員が、まちづくりセンター職員とともに、9件9箇所の設置作業を行いました。



「松井村役場跡」標柱設置（松井小学校）



文化歴史遺産・自然環境遺産標柱設置場所（①～⑨）

認定標識設置場所

- ① 松井村役場跡（松井小学校）
- ② 安松小学校跡（氏照院跡）
- ③ 銅造薬師如来像（牛沼）
- ④ 安松神社富士塚
- ⑤ 熊野神社鳥居大蛇
- ⑥ 安松たんぼ（秋津神社下）
- ⑦ アカバツケ（下安松・本郷境）
- ⑧ 名産狭山茶畑（牛沼）
- ⑨ 淵の森緑地（新秋津駅付近）

まついむらM級グルメ『長生うどん』を創りました

協議会自治交流部会では、地域の名産品を使用した料理や菓子類、名所旧跡・寺社仏閣・その他の文化に因んだ料理や菓子類、昔から伝わる伝統料理などを研究していましたが、このたび「長生（ながいき）うどん」を創りました。

松井村を構成した昔の4村のエピソードを図

柄にした包装に包まれ、コシが強く、「うどん＝長生きのイメージ」を持つ製品です。

3月27日のウォークラリー大会の参加賞として初めて皆さんにお渡ししました。



M級グルメ「長生うどん」

松井まちづくりセンター正門門扉の塗装を行いました

松井まちづくり協議会は、地域の皆さんから提案のあった事業案のうち、平成27年度事業として発請や塗装剥がれで劣化が進む、まちづくりセンター正門門扉の塗装整備を行いました。

仕様作成、業者選定及び発注、センターや公民

〈工事前〉



〈工事後〉



館を利用する人たちや車両の通行の整理、工事立会い、記録写真の撮影などの付帯作業を協議会役員など自ら交代で行いました。

「まちづくりは自ら行う」協議会の発足理念に沿った事業で、まちづくりセンターの運営経費削減も視野に入れ、地元の業者を活用することにより大きな効果が得られました。

梅雨期の工事となり、工程や立会い調整が天候に左右されるなど苦労をしましたが、無事終了することができました。

市制施行 65 周年記念 松井ウォークラリー大会 松井地区絆づくり推進事業

3月27日（日）、松井ウォークラリー大会が、同実行委員会（田村信男委員長）主催、松井まちづくり協議会共催、松井地区青少年を守る会後援で松井地区の6～7kmのコースで開催され、地区内の家族連れ、職場の同僚、友人知人同士など300名（スタッフ含む）が参加しました。



航空公園内のウォーク



ゲームで得点ゲット

27回目を迎える今大会は、市制施行65周年を記念し、地区の絆づくり推進は元より、緑豊かな地域をみんなで歩き、地区の良



ゴール後のトン汁は最高

さなど新しい発見のできる機会づくりとあわせて、チェックポイントでのゲームとクイズやコース途中でのゴミ拾いで地域の環境美化に貢献してもらう「クリーン大作戦」などを展開しました。

まちづくりセンターをスタートし、熊野神社、航空記念公園、こぶし団地、カルチャーパークを経由するウォークを行った参加者には、ゴール後にトン汁が振舞われました。

「トコロん」が駆けつけてくれた表彰式では、基準タイム（2時間）が発表され、これにもっとも近いタイムとクイズ点、ゲーム点を加味した結果、チーム一丸となり健闘した安松町内会Bチームが優勝の栄誉を得ました。



優勝おめでとう

松井地区三世代まつり



入場を待つ子ども達で一杯

6月18日（土）、松井まちづくりセンター全館を使用した松井地区三世代まつりが開催されました。

開場前から長蛇の列になったり、お茶席では用意した分が足りなくなったりの盛況で、館内のあちこちに三世代が一緒に楽しめるものがセットされていました。

娘さんと一緒に器用にストラップを作る若いパパの微笑ましい風景、普段は携帯ゲームを手放さない子がけん玉に挑戦、小学1年生の時からお茶席を訪れる小学6年生の女の子の常連さん、その他おじいさん、おばあさんが手を取り教えていた竹とんぼ、針金ゴマ、お手玉、草ぞうりなど盛り

沢山でした。世代がこのような催しを通じて交流することにより、地域の文化が引き継がれ、絆を強めていくこととなります。

松井まちづくり協議会では、夏季交流懇談会、松井地区文化祭、松井ウォークラリー大会で行われた絆づくりクリーン大作戦、新年祝賀会、松井地区成人のつどい及びこの三世代まつり、その他を通じて、地域間、世代間の絆で結ばれた共働事業を実施、応援していくこととしています。

広報紙「まついむら」では、絆や共働事業及び地域づくり諸事業を積極的に紹介していき、地域の皆さんがなかなか得にくい地域の情報を取上げていきたいと考えます。

「地域のことは地域のみんなが考え、実行していく」協議会旗の下、少ない発行回数の中で頑張っていけます。



お茶席の様子



ビーズストラップづくり

松井まちづくり協議会 構成団体の紹介

松井地区自主防災会連合会（安心安全部会）

会長 中村 晴一 25 組織

松井地区における自治会・町内会及び地域の自主防災組織で組織され、自主防災組織の育成、充実強化及び防災意識の高揚を図るため下記の事業を行っています。

事務局の業務は、埼玉西部消防組合所沢東消防署と分担されて行われています。

1. 自主防災活動訓練に伴う会議の開催、計画書の取りまとめ、諸団体への通知及び予算・決算

に関すること。

2. 防災に関する講習会・研修会の実施に関すること。
3. 各自主防災組織相互及び所沢市総務部危機管理課の連絡調整に関すること。
4. その他、会の目的達成に必要な事項。

一泊型体験防災訓練で頑張る安松中学校生徒



松井地区環境推進員協議会（環境自然部会）

会長 池田 一美

基本方針としては、市の行う環境行政の推進に協力するとともに、松井地区における活動を積極的にを行い、清潔で安全な住みよい環境づくりを目指し、下記の項目を重点に事業を行っています。

1. 分別の指導等環境意識の普及及び啓発に関すること。
2. 「環境美化の日」一斉清掃活動の実施に関すること。
3. 公園や歩道などの清掃活動及びゴミのポイ捨て禁止・犬のフン放置防止看板設置、犬の飼い方・



柳瀬川の清掃

マナーの啓発チラシ配布等の環境維持活動等環境美化活動に関すること。

4. 野外焼却、不法投棄の通報に関すること。
5. ゴミの減量と資源リサイクル運動の推進に関すること。
6. 松井地区内各種団体との連携による環境衛生の向上に関すること。
7. 松井地区内の河川、山林、公園、道路等の環境浄化活動への助成。
8. 地域環境の改善に関わる相談及び指導等に関すること。
9. 視察研修の実施に関すること。
10. 環境行事等への参加に関すること。
11. その他、会の目的達成に必要な事業。

所沢市体力づくり市民会議松井支部（文化体育部会）

支部長 田村 信男

昭和 47 年、「体力づくり国民会議」の設置を受け、所沢市民の健康と体力向上のため、その実践活動の促進と関係団体相互の連絡調整を図り、市民の生活の向上に寄与することを目的に設置された「所沢市体力づくり市民会議」の支部として

組織された地域の活動団体です。



松井地区スポーツフェスティバル

松井地区地域公民館連絡会（自治交流部会）

会長 荒川 哲夫

9 地域公民館の館長で構成され、地域自治力の向上と各地域公民館と連携を図り安心して住めるまちづくりに寄与するために下記の活動を行っています。

1. 松井まちづくり協議会及び松井公民館事業への協力に関すること。
2. 各地域公民館事業と自治会等との連携・協力に関すること。
3. その他目的達成に必要な事項に関すること。

編集後記

協議会が発足して3年目、協議会活動を理解されて、いろいろな面で協力体制が少しずつ確立されてきています。手前味噌になりますが広報紙「まついむら」による分もあるかと思えます。頑張る余地はまだまだ持ち抱えることが出来ないほどあります。掲載する記事を通じて今一步協議会を前進させていきます。